



サワギキョウ

さわぎきょう

会報第 3 号

(舟石川・船場地区社協だより)

舟石川・船場地区社会福祉協議会
発行責任者 照沼貢一郎

飛躍（21年度に向けて）！！

舟石川・船場地区社会福祉協議会副会長 田村 操

今年は暖冬と言われ、梅の花も早く咲きました。しかし、3月に入り雪が降って真冬に逆戻りと寒暖の差が激しい日が続きましたが、皆様にはご健勝にお過ごしのことと存じます。

さて、平成19年11月18日に設立総会をもって産声をあげた「舟石川・船場地区社会福祉協議会」はウォーミング期間を経て平成20年4月20日の総会から本格的な活動に入り、2年目を迎えました。この間、各地区の「ふれあい協力員・協力員リーダー・運営委員」の皆様には、ご多忙の中、地域活動のため貴重な時間を割いていただき、舟石川・船場社協発展のため、日夜を問わずご活躍いただき心から感謝申し上げます。

各地区におかれましては、手探りの状態からのスタートで、いろいろな面で試行錯誤されてこられたことと存じますが、各地区とも「ふれあい食事会」はじめ、見守り活動など素晴らしい成果を出されております。また、一方では福祉活動の難しさに対する貴重な体験もされたことと思います。

地域福祉活動は、昔から言われる「向こう三軒両隣り」の助け合いの精神が根本だろうと思います。現在は個人主義的な考えが強くなっ



ており、昔のように隣近所の付き合いを活発化させることは、なかなか難しいことですが、「天災地変・火災、更にはお年寄りのこと、子供のこと、生活のことなどで問題が発生した時」には、隣同士の近所付き合いがないと間に合わないと言う事態になってしまいます。このような状況下で21年度を迎えますが、この1年を通して得た貴重な体験をもとに、ふれあい協力員・協力員リーダーの皆様とともに、行政・村社協との連携を密にし、「地域の皆さんが安心して、健康で明るく住める地域づくり」に対し、更なる飛躍の年となるよう努めてまいりたいと思います。皆様の一層のご協力をお願い申し上げます。

今年度の総会は4月26日（日）に予定

平成21年度総会を4月26日10時から、舟石川コミュニティセンターにおいて開催します。総会では、

1. 平成20年度事業報告及び決算報告
2. 平成21年度事業予定(案)及び予算(案)
3. 規約改正
4. その他

が審議される予定です。役員、運営委員、ふれあい協力員及び地区社協推進委員(自治会常会長又は班長)の皆さんは、総会に出席されますよう予定して下さい。





研修会「これからの地域福祉活動を考える会」開催

1月21日（水）舟石川コミュニティセンターで東海村・東海村社会福祉協議会と共同主催で「これからの地域福祉活動

を考える会」を茨城キリスト教大学准教授 稲垣美加子先生をコメンテータとしてお迎えし開催しました。当日は悪天候にもかかわらずたくさんのふれあい協力員にご参加していただきました。テーマは、「これまでの地区社協活動を振り返る」で、討議テーマは ① 活動してきて良かったこと、② 現在の活動をさらに良くするために ③ 今後の活動に向けてやらなければならないこと ④ 活動の輪を広げるために相手に響く声かけとは の4つについて、5グループに分かれて参加者全員が日ごろ思っていることを「メモ紙」に書き出し、グループ別に発表する方法で行いました。

その中で月1回行われている「ふれあい食事会」に参加して、「地域の人達とコミュニケーションがとれてたくさんの友達ができてうれしい、又情報交換ができ、活動のパートナーが広がり、自分自身の勉強になった。」など嬉しい発表がたくさんありました。このように喜ばれる福祉活動を継続していくには、若い人達に私達の活動を見ていただき、理解と関心を持っていただきたいと思います。そして稲垣先生のお話にもありましたように、共に生きる素晴らしさ、お世話するだけでなくその方たちから頂く、モノの豊かさを若い方にも実感してもらえような地域福祉活動にしていきたいと思いました。



総務部会 宮本京子



真剣にテーマを考えている様子



まとめの発表をする川野リーダー

笑いの渦で沸き返ったふれあい協力員研修

平成20年度の研修会が3月7日（土）舟石川コミュニティセンターにおいて協力員約100名の参加のもと午前10時から午後2時までふれあい協力員の日ごろの活動に対するねぎらいの意味を込めて開催された。

会長の照沼貢一郎氏からは「日頃の活動への感謝と、来期のご支援ご協力の依頼」の挨拶が述べられた。

挨拶に続き、北海道穂別町の高年齢者が自らの手で出演のみならず、脚本、音楽、衣装、撮影、編集のすべてを1年半掛かりで製作したという、映画「田んぼ de ファッションショー」を鑑賞した。何事も一致協力して事を進めれば出来ない物は無いということ学ばされた。約1時間の健康体操、昼食をはさみ、午後からは漫談家で大人気の綾小路きみまろの爆笑DVDを鑑賞した。会場内は終始笑いの渦で沸き返った中で中高年の現実を垣間見ることができた。

感動、感激、又爆笑で良き刺激となり来期での活動に弾みをつける研修会でした。

総務部会 大谷 和幸



船場部会の食事会、これまでに10回開催！

船場部会協力員は男性39名女性32名合計71名で活動を行っています。

平成20年度の活動が始まってから毎月の第4水曜日を「ふれあい食事会」の日とし、これまでに10回の「ふれあい食事会」を実施しました。

「ふれあい食事会」参加会員は40余名おりますが毎月の参加者は約半数の方々です。食材は区内で取れ

た新鮮なものを主に季節に合った献立を工夫して作り参加者の方々から大変喜ばれお褒めの言葉を頂いています。これから調理スタッフ皆様の惜しまぬ協力の賜物と感謝いたします。道具での遊び、又皆様でのお喋り等で会場は和やかな雰囲気になっています。「食事の後はみなで歌を」ということで、童謡、思い出の懐かしい歌等を全員で歌い、閉会としています。

回を重ねる毎に意義ある「ふれあい食事会」に進められるようにふれあい協力員一同頑張っています。
ご要望、ご提案等、皆様のご支援ご協力お願い申し上げます。



船場部会 大谷 和幸

舟2部会 ふれあい食事会 スタッフともすっかり顔なじみ

地区社協の柱である「ふれあい食事会」も今では会員、スタッフともすっかり顔なじみになり、おしゃべりも弾んで、次回が待ち遠しい雰囲気になっています。皆さんがそろったところでの楽しみは、いきいきヘルス体操とハーモニカに合わせての歌とを交互に行っています。部会役員も次は何をしようと悩むことなく、お客様も気軽に楽しんでいただけるように思います。また、スタッフは調理、会場係とも全員二ヶ月に一度の参加のため、負担感は少ないのではないかと考えています。

活動を円滑に進めるためには、何事も共通認識が大切ですので、部会役員と民生委員との打ち合わせ会はまめにしています。お弁当宅配担当者24名の方とも12月の会合で、約束事の確認をいたしました。

11月には、舟一、舟二合同で舟石川小学校音楽祭への80歳以上の方を招待、12月の地域祭りにはコーヒー、紅茶を提供して喜ばれました。

舟石川2区部会長 大城 とみ



舟1部会 利用者が笑って楽しいと思うイベントを計画

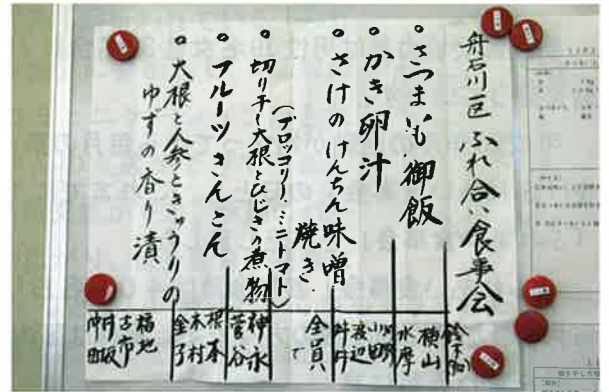
地区社協における福祉活動について、これで良いのかといつも反省させられます。特に「見守り活動」は何もやっておりません。文書の配布の時に見守り隊の方々に近所で何か変わったことがないですかと尋ねる位しかできません。正直どうすればよいか迷っています。一方、「ふれあい食事会」については、食事と健康体操だけでは飽きられてしまうのではないかと心配し



ます。利用者が笑って楽しいと思われる

ようなイベントを主に計画しました。また、天候の良い時には室外で軽い運動もよいのではとグランドゴルフを行いました。意外と初心者の方が怖さ知らずで、リラックスして良いスコアでびっくりしたりしました。なお、運営スタッフの方々のもてなしや調理スタッフの方々の頑張りですべて素晴らしいお料理ができております。特にクリスマスやお正月料理は品でした。寒さの中、利用者の参加が若干減少しておりますが、暖かなればまた増えてくるのではないかと期待しております。

舟石川1区部会長 寺門 喜八郎



舟2部会「ふれあい食事会」に参加して

3月13日、舟2部会の「ふれあい食事会」を見学しました。招待された方々にお話しをお聞きました。佐藤さんは、「食事会もう7、8回来ている。楽しいが男が少ないね。まだ元気だから面倒みるほうに回ろうか」。政安さんは、「ここに来れば話し相手がいるから楽しい。」小川さんは、「今日が初めて。野菜たっぷりのお弁当で本当においしい。」秋元さんは、ハーモニカの演奏をしてくれました。奥さんに「ハーモニカを持っていかないで」と言われたそうですが、本当に上手でした。杉浦廣さん、「今日の弁当が一番おいしい」

と言っていました。上家さんの健康体操の指導も良く、お年寄りが一緒に体を動かす、血色が良くなったようです。

高杉さんによれば、今日は今年度最後なので、1年間、調理や配食したボランティアの方に感謝をこめて、皆と一緒に弁当をいただいているとのこと。いろいろなことに苦勞をしながらの食事会、楽しく、和気あいあいと運営されていることが印象的でした。

総務部会 近藤 忠美



編集後記

地区社協の活動は、地味な活動で、「ふれあい食事会」「弁当宅配」など地区の皆さんに見えるような派手なものではないが、可能な限り活動の紹介の広報紙としました。子供から大人まで誰でも地域で助け合える地区社協目指して発展していければと願いつつ。

総務部会

